

第10回医療計画の見直し 等に関する検討会	参考 資料
平成29年3月8日	1

データ活用方法の事例紹介 ～神奈川県医師会、岡山県の事例～

神奈川県医師会の取り組み紹介

- 神奈川県医師会では、データブック等の国から都道府県に提供されたデータ以外のデータも活用し、さらに勤務している医師の年齢等に関する独自のアンケート調査等も行った上で、「資料集」及び「解説書」を作成し、議論のためのデータ共有と理解を進めている。(平成28年12月)

資料集(全580ページ)

(表紙)



解説書(全84ページ)

(表紙)



(神奈川県医師会増沢先生より提供)

神奈川県医師会の資料集(一部紹介)①

資料12-6-1 横浜構想区域におけるDPC対象病院の診療実績
(平成26年度厚生労働省データ) **肺炎患者**

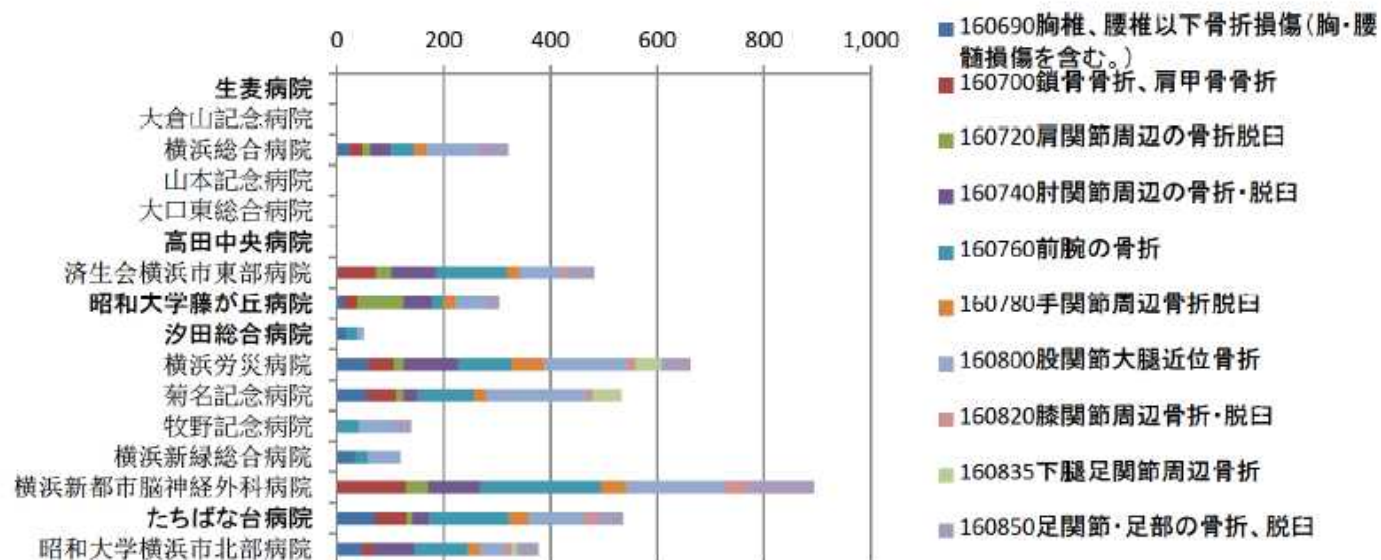


■ 040080 (肺炎、急性気管支炎、急性細菌性気管支炎)
■ 040081 (誤嚥性肺炎)

	2次医療圏	040080 (肺炎、急性気管支炎、急性細菌性気管支炎)	040081 (誤嚥性肺炎)
生麦病院	横浜北部	28	21
大倉山記念病院	横浜北部	0	0
横浜総合病院	横浜北部	60	69
山本記念病院	横浜北部	12	25
大口東総合病院	横浜北部	0	0
高田中央病院	横浜北部	13	0
済生会横浜市東部病院	横浜北部	181	59
昭和大学藤が丘病院	横浜北部	203	125
汐田総合病院	横浜北部	81	76
横浜労災病院	横浜北部	170	78
菊名記念病院	横浜北部	319	308
牧野記念病院	横浜北部	41	182
横浜新緑総合病院	横浜北部	76	221
横浜新都市脳神経外科病院	横浜北部	10	15
たちばな台病院	横浜北部	118	104
昭和大学横浜市北部病院	横浜北部	162	60

神奈川県医師会の資料集(一部紹介)②

資料12-7-1 横浜構想区域におけるDPC対象病院の診療実績
(平成26年度厚生労働省データ) **骨折患者**



	160690 胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰髄損傷を含む。)	160700 鎖骨骨折、肩甲骨骨折	160720 肩関節周辺の骨折脱臼	160740 肘関節周辺の骨折・脱臼	160760 前腕の骨折	160780 手関節周辺骨折脱臼	160800 股関節大腿近位骨折	160820 膝関節周辺骨折・脱臼	160835 下腿足関節周辺骨折	160850 足関節・足部の骨折、脱臼
生麦病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大倉山記念病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横浜総合病院	24	24	15	38	46	24	92	0	0	60
山本記念病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大口東総合病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高田中央病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
済生会横浜市東部病院	0	74	28	84	132	24	77	11	0	52
昭和大学藤が丘病院	13	28	88	54	20	24	57	0	0	24
汐田総合病院	17	0	0	0	25	0	11	0	0	0
横浜労災病院	59	48	18	102	100	82	154	16	48	54
菊名記念病院	58	54	13	28	108	24	184	14	54	0
牧野記念病院	0	0	0	0	42	0	69	0	0	32
横浜新緑総合病院	38	0	0	0	24	0	60	0	0	0
横浜新都市脳神経外科病院	0	130	41	88	226	48	183	42	0	128
たちばな台病院	73	58	11	30	150	38	105	24	0	48
昭和大学横浜市北部病院	47	20	0	80	98	24	48	13	10	40

神奈川県医師会の資料集(一部紹介)③

資料12-5 横浜構想区域の傷病別患者数の推計(入院)



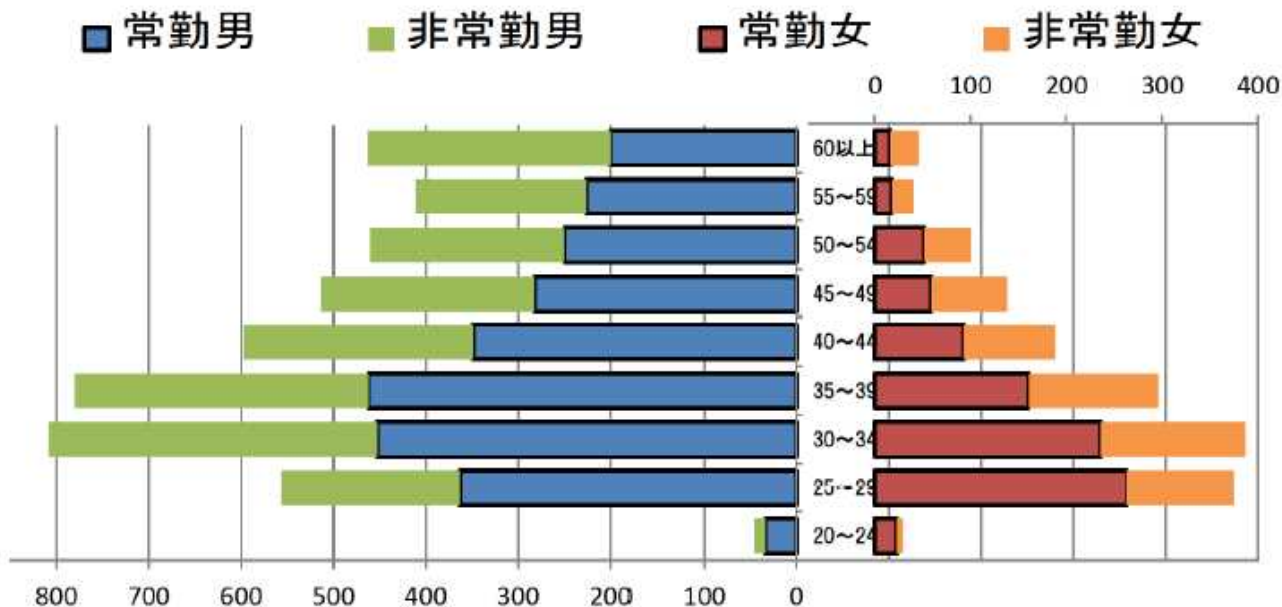
神奈川県医師会の資料集(一部紹介)④

資料15 医療職の平均年齢(横浜構想区域)

医師

(病院勤務医師数)

	常勤男	非常勤男	常勤女	非常勤女
20~24	34	12	23	6
25~29	363	193	263	112
30~34	453	355	236	151
35~39	462	318	161	135
40~44	349	248	93	95
45~49	282	231	59	79
50~54	250	210	52	49
55~59	226	185	18	23
60以上	200	263	16	30



看護師

(病院勤務看護師数)

	正看男	准看男	正看女	准看女
20未満	0	0	3	0
20~24	291	3	1959	20
25~29	343	7	2086	21
30~34	289	14	1720	45
35~39	229	15	1775	82
40~44	154	25	1451	92
45~49	82	11	1132	110
50~54	24	11	629	143
55~59	14	3	390	112
60以上	12	3	320	273



神奈川県医師会 病院勤務の医師・看護師数に関する調査

神奈川県医師会の解説書(一部紹介)①

⑬肺炎・骨折

DPC データでは、肺炎による入院の 49%が誤嚥性肺炎になっていることがわかります。

(資料 12-6-1~3) 骨折では、46%が大腿骨頭近位骨折と前腕骨折、すなわち転倒と関係が深いものになっていることがわかります。(資料 12-7-1~3)

傷病別では、脳血管・呼吸器が 2040 年まで約 60~80%増加する事、一方で妊娠・分娩は 2040 年には約 30%減少することが見て取れます。ここで脳血管障害の入院受療率が 80%のびることと、肺炎・骨折のそれが 80%伸びることでは意味が異なることに注意が必要です。(資料 12-5)

入院期間の長い脳血管障害の場合、新規発生が増えるというよりは急性期、回復期、慢性期と積みあがってくるイメージで入院患者が増えます。他方、入院期間が総体的に短い肺炎と骨折の場合は新規発生が増えることが予想されます。これらの疾患の新規発生の多くはすでに要支援・要介護高齢者になっている高齢者です。脳血管障害や廃用症候群のために嚥下障害や移動障害、さらには認知症がある高齢者が誤嚥や転倒による骨折を起こして急性期病院の救急部門に運ばれてくることが想定されます。

神奈川県医師会の解説書(一部紹介)②

②年齢階級別医療職数

病床数の配分を決める大きな要素に医療職の確保可能性があります。資料 15 は平成 28 年 6 月に病院の医師と看護師の年齢階級別・男女別の人数を神奈川県医師会が会員の 329 病院（回答 215 病院・回収率 65%）を対象として調査したものです。横浜構想区域地区のすべての病院の 65%（87/133）のデータとしてご覧ください。

医師については、30 歳から 34 歳をピークとして年齢とともに減少していますが、経時的にその確保はある程度対応が可能であると考えられます。一方、女性医師の占める割合は、20 歳代約 40%・30 歳代約 30%・40 歳代約 23%を占めています。今後、すべての年齢層で女性医師の割合は上がると予想できまので、女性医師支援は緊急の課題です。

他方、看護師については、40 歳から 5 歳刻みに減少してはいますが、今後継続して従事できるように検討が必要です。一方、准看護師の割合が、50 歳代は約 20%・60 歳代は 45%を占めています。本県の場合は准看護師養成を中止しているため、その退職に伴って更に看護師不足が予想されます。神奈川県では今後医療需要が今より増える為に、限られた看護職数で地域のニーズに応えるための確保策を現時点から検討することが必要です。（資料 15）

岡山県の取組み紹介

- 岡山県では、地域医療構想調整会議のために、【データの概要】、【用途】、【留意点】、【データの着眼点】といった、データを理解するための解説を加えた「データ集」(全183ページ)を作成し、県のHP上で公表し、調整会議や研修会等で配布している。

URL: http://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/488509_3558258_misc.pdf

http://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/488509_3601882_misc.pdf

平成27年9月1日

(平成28年3月 一部修正)

(平成28年6月 一部修正)

資料2

地域医療構想調整会議 資料(データ集)

岡山県医療推進課

2 医療提供体制・SCRデータ【NDB】

NDBデータを利用し、年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)を全国と比べたもの

※平成25年度診療分のすべての保険者の電子レセプト(医科・DPC)を活用して集計(生活保護者のレセプトデータを除く)

岡山県のデータ集(一部紹介)②

レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB)の概要

(平成24年3月21日 レセプト情報等の提供に関する事前説明会資料をもとに作成)

ONDB(National Data Base)データについて

① 電子レセプト

- ・H21年4月診療分から収載(平成26年8月時点で約80億5,200万件)
- ・データは全保険者(公費を含む)のもの。
- ・医科、DPC、調剤、歯科レセプトがある。
- ・紙レセプトのデータは含まない。

② 特定健診・保健指導データ

- ・H20年度実施分から収載(平成24年度までで1億2,000万件)
- ・個人を特定できる情報については、固有の番号に置換することで匿名化
- ・個人情報保護に最大限配慮し、レセプト数が10未満、医療機関数が3未満の項目は、空白とする。

岡山県のデータ集(一部紹介)③

平成25年度 年齢調整標準化レセプト出現比 (SCR)

(平成27年6月17日 厚労省 医療計画作成支援データブックより)

- ・ すべての地域(県又は二次医療圏)に同じ年齢の方が同じ人数住んでいると仮定し、各地の人口差や年齢分布の差を吸収した数値である。
- ・ **100.0を全国平均とし、それ以上はレセプト数が多い(医療機能が充実、あるいは過剰等)、それ以下は(医療機能が足りないか抑制的等)であることを意味する。**

※SCR 年齢調整標準化レセプト出現比 (Standardized Claim Ratio)

岡山県のデータ集(一部紹介)④

【用途】

- ・各医療圏で、医療機能にどのような傾向があるか確認することができる。
- ・全国値(100)との比較や他の医療圏との比較が可能。

【留意点】

- ・数値が100未満の場合に塗りつぶし。
- ・二次医療圏版では10未満の場合、表示されない。
- ・区分の「全体」は、入院レセプト数+外来レセプト数で集計。

【データの着眼点】

- ・全国より多く出ている機能、欠けている機能はないか。
→そのことで、不都合はないか。

岡山県のデータ集(一部紹介)⑤

平成25年度 年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)(外来、入院)

中分類	指標名	区分	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
外来診療体制	初診料	外来	104.9	99.7	70.9	81.1	91.9
	初診料_時間外加算	外来	105.6	106.1	51.7	98.4	75.7
	外来診療料	外来	107.3	105.3			72.7
	外来診療料_時間外加算	外来	89.9	176.2			42.9
	再診料	外来	108.0	104.2	86.4	105.3	101.8
	再診料_時間外加算	外来	122.6	113.0	30.5	92.0	101.2
	再診料・外来診察料(再掲)	外来	107.9	104.4	72.3	88.1	97.0
	再診料・外来診療料_時間外(再掲)	外来	107.3	143.3	87.7	115.4	79.9
入院診療体制	一般入院基本料	入院	117.4	119.2	80.1	107.1	96.4
	一般入院基本料(7、10対1)(再掲)	入院	118.0	117.9	83.1	117.4	101.8
	一般入院基本料(13、15対1)(再掲)	入院	111.7	133.5	51.3		36.9
	DPC入院(再掲)	入院	130.2	125.6	23.9	50.3	70.1
	療養病棟入院基本料	入院	79.8	98.0	157.0	133.2	139.6
	結核病棟入院基本料	入院	173.1	153.5			65.6
	精神病棟入院基本料	入院	106.9	80.0	66.0	133.6	139.9
	特定機能病院一般入院基本料	入院	163.3	195.4			
	障害者施設等入院基本料	入院	165.5	156.5	70.4		
	有床診療所入院基本料	入院	179.5	106.7	52.8	156.6	126.4
	有床診療所療養病床入院基本料	入院	374.2	198.0			254.0
	特定入院料	救命救急入院料	入院	105.0	147.9		
特定集中治療室管理料(ICU)		入院	244.9	146.3			
新生児特定集中治療室管理料(NICU)		入院	31.4	70.7			
総合周産期特定集中治療室管理料(MFICU)		入院	118.3	208.3			
特殊疾患病棟入院料等		入院		154.7			
小児入院医療管理料		入院	120.6	85.6			109.1
回復期リハビリテーション病棟入院料		入院	93.1	153.6			97.9
特殊疾患病棟入院料		入院		161.3			
緩和ケア病棟入院料		入院	165.4	69.3			
精神科救急入院料		入院	128.9				
精神科急性期治療病棟入院料		入院	175.5	107.8			166.2
精神療養病棟入院料		入院	133.9	82.3	200.0	191.9	137.7
認知症治療病棟入院料		入院	196.2	66.2	175.0		75.5
ハイケアユニット入院医療管理料(HCU)		入院	173.5	4.9			
亜急性期入院医療管理料		入院	156.9	157.5	204.3	282.8	226.7

岡山県のデータ集(一部紹介)⑥

平成25年度 年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)(心疾患、救急)

中分類	指標名	区分	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者	入院	137.9	152.2	87.3	94.4	80.7
	急性心筋梗塞患者	外来	131.9	139.0	79.0	78.7	103.6
	狭心症患者	入院	99.4	106.6	65.1	147.6	97.5
	狭心症患者	外来	98.3	90.2	71.2	85.3	95.8
	狭心症患者(主病名)	入院	113.8	101.0	49.9	42.0	90.3
	狭心症患者(主病名)	外来	77.6	70.2	62.8	64.8	83.5
	急性心筋梗塞患者(主病名)	入院	117.7	106.5	56.6	16.7	90.5
	急性心筋梗塞患者(主病名)	外来	112.5	106.3	93.5	89.1	87.6
	虚血性心疾患に対するカテーテル治療(全体)	入院	139.7	105.0			65.9
	冠動脈CT撮影	全体	194.1	114.2			89.3
	冠動脈造影	全体	155.1	136.7		17.0	85.8
	虚血性心疾患に対する心臓血管手術(全体)	入院	229.1	133.2			120.0
心疾患	大動脈内バルーンパンピング法	入院	135.5	68.3			131.9
	心大血管疾患に対するリハビリテーション	入院	305.0	180.0			130.3
	心大血管疾患に対するリハビリテーション	外来	161.8	80.7			35.5
	心大血管疾患に対するリハビリテーション	全体	258.9	147.9			101.4
救急	救急医療の体制【2次救急】	入院	79.0	122.8	29.8	47.7	69.8
	救急医療の体制【3次救急】	入院	105.2	148.2			170.8
救急搬送	救急患者の医療連携の体制【高次救急医療機関】	入院	165.8	248.3	8.8		14.7
	救急患者の医療連携の体制【受入医療機関】	入院	182.9	308.3	70.5		12.0
	夜間休日救急搬送	全体	99.4	91.6	55.5	113.9	12.6
	救急搬送	全体	223.4	276.5	59.5	312.4	85.5
集中治療	集中治療室等の体制	入院	220.3	105.5			

岡山県のデータ集(一部紹介)⑦

平成25年度年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)(地域連携パス、在宅)

中分類	指標名	区分	県南東部	県南西部	高梁・新見	真庭	津山・英田
在宅支援	入院機関との退院時カンファレンス開催	全体	164.7	189.0	14.5		58.2
	病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導	入院	56.6	76.7	191.0	159.3	26.9
	入院機関とケアマネジャーとの連携	入院	168.0	117.9	158.5	127.2	90.6
地域連携パス	大腿骨頸部骨折、脳卒中患者の連携パス利用者(第1入院機関)	入院	204.6	173.7			122.2
	大腿骨頸部骨折、脳卒中患者の連携パス利用者(第2入院機関)	入院	201.0	139.2	95.7	9.2	78.2
	がん連携パス利用者(第1入院機関)	入院	75.5	153.7			
	がん連携パス利用者(第2入院機関)	外来	24.6	81.0	46.4	7.6	15.4
在宅指導	病院が患者に対し、退院支援・調整を実施	入院	140.9	185.2	92.4	55.1	42.6
	患者における多職種でのカンファレンス	外来	65.7	479.8	118.6	67.3	62.3
	在宅リハビリテーションの提供	外来	67.7	43.1	29.5	50.3	34.3
	訪問薬剤指導の実施	外来		15.7			18.5
	在宅で実施されている各指導管理	全体	106.1	149.7	74.4	88.2	83.2
在宅医療	緊急往診	全体	89.9	82.6	57.6	82.1	97.0
	訪問診療(居宅)	外来	107.9	102.1	86.3	132.4	106.9
	訪問看護提供	外来	97.1	68.1	65.5	245.3	132.1
	訪問看護指示	全体	89.2	88.4	36.7	37.3	62.6
	ターミナルケア提供	外来	85.7	108.7	39.1	31.2	60.8
	看取り	全体	95.3	125.0	33.8	72.4	61.5
	在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	外来	67.7	43.1	29.5	50.3	34.3
	在宅患者訪問点滴注射管理指導	外来	101.7	90.1	31.7	12.3	106.8
	在宅経管栄養法	全体	85.2	125.7		46.7	0.7
	在宅自己注射	全体	119.1	119.8	76.2	121.4	124.5
在宅体制	療養病床における急性期や在宅からの患者受付	入院	76.0	109.1	312.9	246.9	202.9
	在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	入院	97.7	196.8	32.8	38.9	27.1
	在宅療養中の重症児の入院を受け入れ	入院	36.3	2.2	165.5		